



安城の^{だいず}大豆を知ろう



6月に種をまき、11月から12月にかけて収穫されます。

安城市では、平成19年現在、約1,590トンを生産していて、愛知県の約21%を占め、県内屈指の産地です。
大豆が十分に熟していないものを「枝豆」として食べることもできます。(緑色のうちに塩ゆでして食べるもの)

安城の大豆の状況



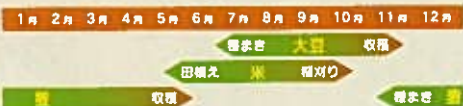
どのくらい
つくって
いるの？

面積は945haで主に田んぼの転作作物として作っています。品種は主に「フクユタカ」という名前のものを作っています。



いつ
つくって
いるの？

お米とちょうど同じくらいの時期に作っています。



どんな風に
食べるの？

みんなの好きな豆腐・納豆・みそなど、様々なものに使われています。

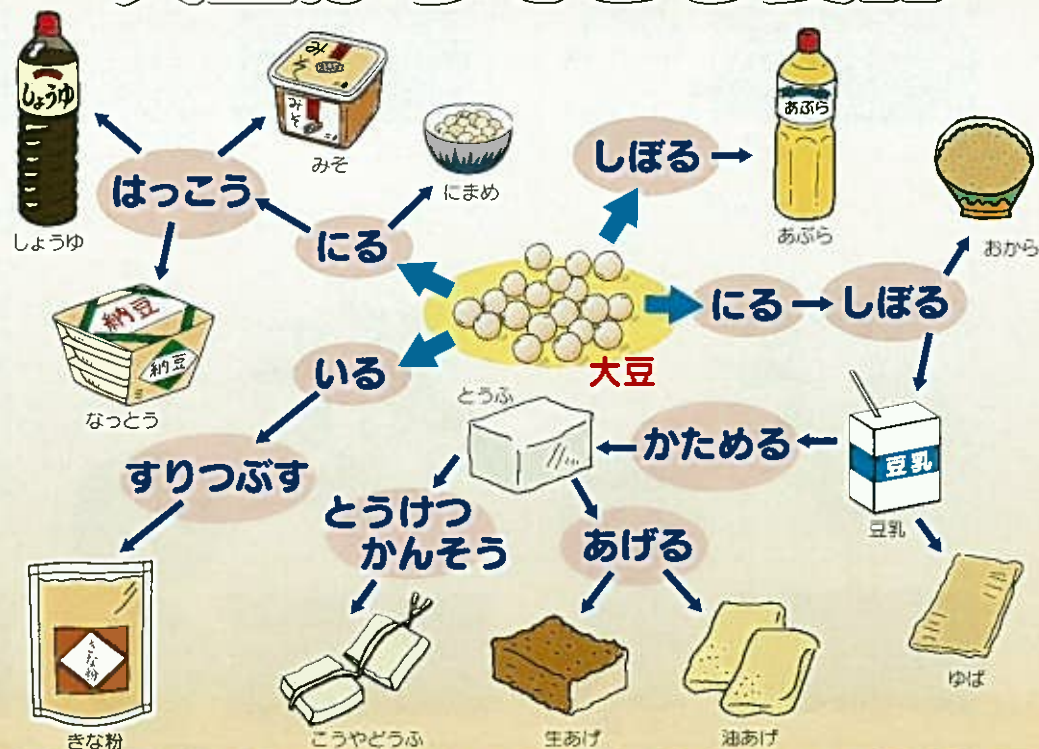


どのくらいの
農家の人が
つくって
いるの？

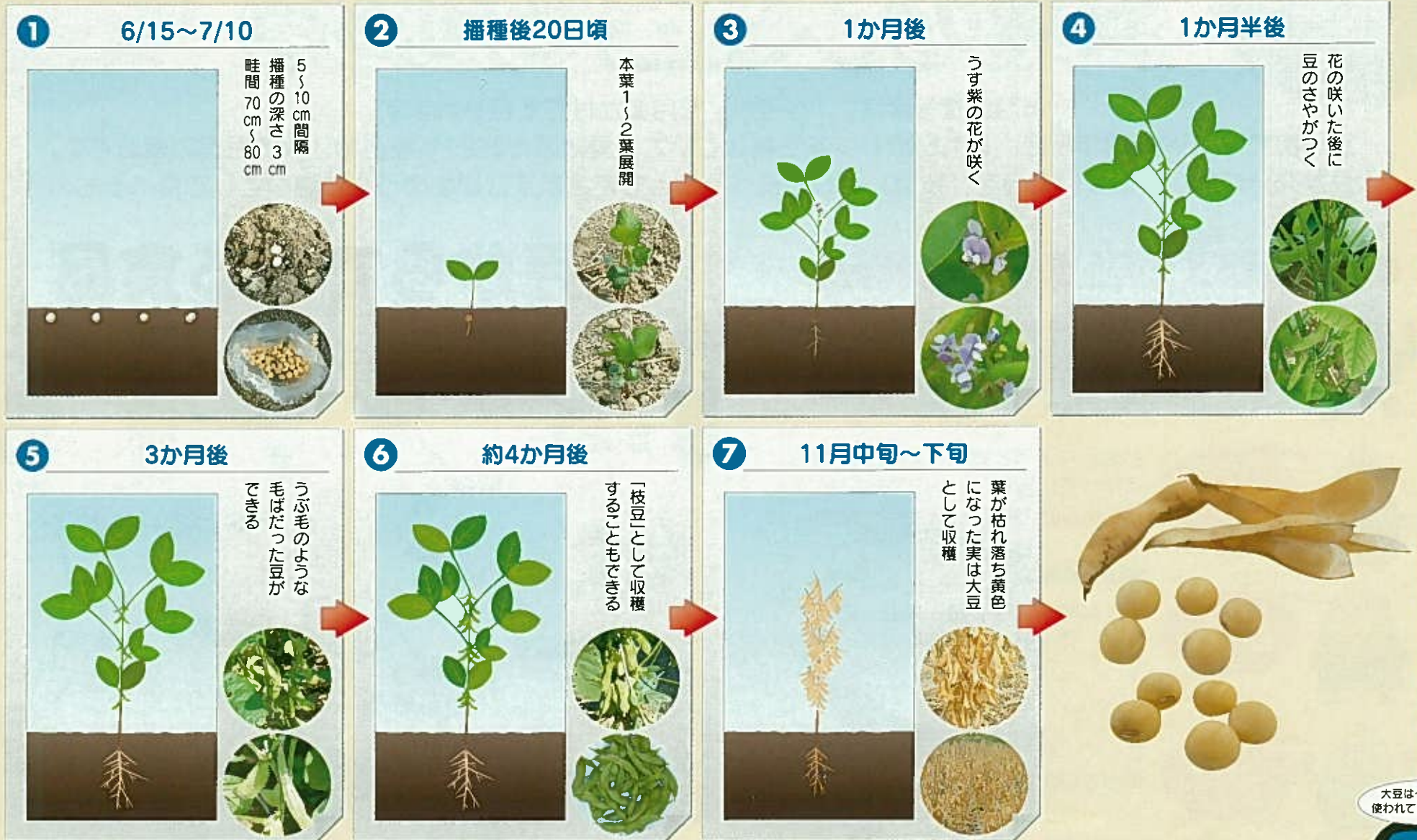
約100の農家の人が作っています。



大豆からできる食品



大豆の成長過程 (成長記録の一例)



問い合わせ

安城市農務課 TEL 71-2233

協力

西三河農林水産事務所 農業改良普及課／JAあいち中央／農村生活アドバイザー 安城地区

PRINTED WITH
SOY INK

大豆はインクにも
使われているんだね！

